



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

ROTARY BRINGS HOPE ロータリーは希望をもたらす

1986~'87 R.I 会長 M.A.T. カバラス

藤田会長 クラブターゲット

楽しく集う ロータリー

第 413 回 例会 61 年 9 月 18 日 第 419 号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
49名	38名	77.55%	100%

欠席者 (11名)

橋本, 飯島, 石渡, 岩田, 金井, 加藤, 本村
小島, 熊倉, 三浦, 寺田

本日のプログラム 9月 25日
菊池清光氏 (大和市福祉課庶務係長)
「大和市の福祉行政について」PART II

次週予定 10月 2日
金井大輔君「米山記念奨学会について」

司会 SAA 近藤富士男君
ソングリーダー 前原一男君「我等の生業」

ビジター

戸塚洋一君 (神奈川) 渋谷米吉 (綾瀬)
下村泰雄君, 杉山一郎君 (東京町田)
小島清滋君, 井上紀和君 (横浜瀬谷)
藤本 孝君 (大和) 濱畑勝彦君, 橋本理吉君
高橋則文君, 菅沼善治郎君, 吉光喜久雄君
吉田敏行君 (大和田園)

《会長報告》

- 新会員候補者 (千田 徹氏) の推薦を致します。
- 故種ヶ島会員の義兄 (岩崎氏) より丁寧な礼状と各会員宛にアルバムを頂戴いたしましたので、お持ち帰り下さい。

《幹事報告》

- 理事役員会報告
- 1. 青少年交換の分区内寄附金について

- 2. 例会日の変更について
- 3. 会員増強委員会副委員長木村会員、補充委員として長谷川会員にお願いする。
- 会員名簿まだ受け取ってない方、アルバムといっしょにお持ち帰り下さい。
- 国際大会参加のホームステイの案内が来てます。
- 青少年会館の駐車に際して必ずステッカーの表示をお願いします。

《委員会報告》

- ロータリー情報 (猪熊) 明晩の炉辺会合雨の場合は隣りの鮎忠さんで行います。
- 会員増強 (伊藤) 会員増強のチーム編成を別紙のとおりさせていただきました。
- 親睦 (辻) 家族会の出欠をお願いします。

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

事務所: 大和中央1-5-40
大和市商工会館内
☎0462-63-7926
例会場: 大和市大和南1-4-4
八千代信用金庫大和支店4階
☎0462-64-3654

例会日: 毎週木曜日12時30分より
会長: 藤田重成
会長エレクト: 富沢重徳
副会長: 有沢昭二
幹事: 土屋翁三
会報委員: 二見・前原・小林

お 祝

おめでとうございます！

御夫人誕生日 菊地康公君容子夫人（9月22日）
結婚記念日 北砂富三君 （9月23日）

北砂富三君 結婚記念日祝って戴きまして有難う、
お互いに粗大ゴミにならぬよう注意しましょう。
高橋政勝君 本日は急用のため早く帰らせて頂きますのでよろしくお願ひします。

《スマイルボックス》 委員長 後藤定毅君

下村泰雄君 いつもお邪魔しています。
杉山一郎君 お世話になります。
小島清滋君 本日はお世話になります。
井上紀和君 いつも大変お世話になっております。
渋谷米吉君 お世話になります。
藤本 孝君 今日お世話になります。
橋本理吉君 本日もお世話になります。よろしく。
濱畑勝彦君 今日はお世話になります。
高橋則文君 度々お邪魔します。本日よろしく。
菅沼善次郎君 本日も宜しくお願ひします。
吉光喜久雄君 続けてお世話になります。メークアップカードの記入も慣れてしまった感じです。
吉田敏行君 三回連続で来ております。よろしく。
菊地康公君 毎日留守で居ない夫人の誕生日祝っていただいても半分位の嬉しさです。

古木勝治君 期待していたフォーラムに出席できず残念です。次週の会報に期待してスマイル。
松本三郎君 乱視（心）のせいです。今後は間違いません（出席報告）ごめんなさい。
古川 巖君 誕生日に頂いたものが 枚当たっていたのでスマイル、委員長さん引換に行ってください。
辻 国明君 大和第二団バザーの折には、上村会員の奥様には大変ご協力ありがとうございました。又北砂・上村・松本（三）各会員からのご寄附ありがとうございました。
上田利久君 9月27日（土）6時半より、相模原南市民ホールに於いて、上田郁代他数名による、ヴォーカル・ジョイントコンサートがあります。もしよろしければお出掛け下さい。プログラム、招待券は事務局に用意してあります。

プ ロ グ ラ ム 変 更

1986・9・18

大和中RCプログラム委員会

月日	曜日	時間	事 項	内 容	担 当	備 考	
10・2	木	12:30	例 会 (415回)	「米山奨学会記念月間」	米 山		
10・23	木	振替休会	26日の家族会へ				
10・26	日	例 会 第1回	(418回) 家 族 会	於：秋川溪谷	親 睦		
12・18	木	18:30	例 会 (426回)	夜間例会 会員5人による5分間スピーチ	プログラム		
12・25	木	12:30	例 会 (427回)	「半期を省みて」	会 幹 長 事		
1・22	木	12:30	例 会 (429回)		職業奉仕	卓話内容は後日 お知らせします	
1・25	日	家族会の予定でしたが、都合により2月14日（土）に変更します。					
2・12	木	振替休会	14日の家族会へ				
2・14	土	例 会 第2回	(432回) 家 族 会	於：観 劇			

※ 10月5日（日）の家族会は10月26日（日）に変更。
12月20日（土）の夜間例会は12月18日（木）に変更。
1月25日（日）の家族会は2月14日（日）に変更。

《クラブフォーラム》

「青少年奉仕について」

○長野青少年奉仕委員長

国際ロータリーでは今月の青少年活動月間を通じて、日頃の奉仕活動により一層の意識をもって活動を促しているのだと思います。

青少年奉仕委員会は何をやるかと言うことにはなりますが、青少年奉仕についての意識や考え方をロータリーの会員の方に啓蒙するパイプ役が青少年奉仕委員会であると私は考えております。そして全会員の方が参加し実践して行く事が望ましいことだと思います。又ロータリーを外部にPRすることも、ロータリアンであり委員会の役目でもあると考えます。先週は大和市立大和中学校々長の田村先生においで頂きまして卓話をお願いしました、引き続き本日はクラブフォーラムを開催致したいと思いますのでよろしく御協力をお願いいたします。

初めに地区協議会での勉強会で知り得た概略的な事柄を少しお話させて頂きます。青少年問題は私達ロータリーにとって避けて通ることのできない重要な課題の一つとして討議されているわけですが、大きな問題だけに一朝一夕では解決することは困難であると思います。

青少年奉仕活動について、ロータリーの考え方の歴史を少し遡って見ますと、現代までの大まかな青少年問題に対する関わり合いは大別しますと、1950年以前はいわゆる外部団体に対して側面より支援すると云うふうな方向で考えられていたようです。したがってボーイスカウトが中心になるわけで、ロータリー自身は表に出ないで一步引き下がって指導するというような感じだったので、1950年以後になりまして、外部団体では直接ロータリーの精神を鼓舞できないというような関係で、インターアクト・ローターアクトの提案がなされ直接青少年問題を関わり合いましょうというような運動が始まったことのようにです。

現在 259 地区にはインターアクトが10クラブ、私立校が9校、公立校1校で、ローターアクトが21クラブ其の内3クラブが現在休会18クラブが活動しております。スポンサークラブの大和RCさんがお世話をしている大和ローターアクトクラブがあります。年四回のアクト新聞を発行あるいはチャリティーバザー、研究会、親睦会等々、活発に活動されております。以上のようにロータリーが青少年活動に参加することによって青少年の為でなく、青少年と共に活動しようという事が大事であるといわれます。

青少年交換については、二国間において一定期間学生を預り学校に通わせ、其の国の言葉、文化国際間の理解と親善を体験することを目的としているわけです。方針としては、

- 1) 青少年交換は地区クラブと相手地区クラブとの間で行う事を原則とする。
- 2) 相手地区は、オーストラリア・ニュージーランド・アメリカ・カナダとする。
- 3) 地区資金の運用上、交換学生は15名が望ましい。
- 4) 派遣学生の出身校は、受け入れる事を条件とする。

であり、青少年交換計画規則というのが五つあります。バイクであるとか自動車等を操縦した場合、学校をしばしば無断欠席した場合、麻薬を所持或いは服用した場合、アルコール・タバコを用いた場合、性行為を行なった場合、又どのような方法であれR.Cのイメージを害した時ということです。すでに中クラブでは、オーストラリアのジェフ・マーティンを預かり、国際間の理解と交流を深めた事は大変な収穫があったわけです。しかしそれには会員各位のご理解あるロータリー精神の奉仕があったからこそだと思います。

ライラにつきましては、ロータリーの奉仕の理想を一般社会の人々に対して滲透させることに努力はしてはしておりましたがそれでは間に合わないということから、若い人の中にある指導者としての資質と善良な市民として責任を啓発することを目的

とする、ロータリー青少年指導養成プログラムを作ったのが始まりのようです。本年度は鎌倉クラブがホストで63名の参加があったとのこと。

青少年奉仕活動の概要をかき摘まんで申しあげましたが、お気付きになりましたことたくさんあるかと思しますので、これらを元に本日のフォーラムを進めさせていただきますのでよろしく。

(伴) 漠然とした問題ですが、将来を担ってもらう青少年に複雑だから難しいからといって回避するのではなく、彼等に方向付けをする必要があります。全体から見れば少数ですが、薬物乱用・暴走行為等は多くの善良な青少年、社会全体に迷惑を及ぼしています。同じ社会の一員として、他人に迷惑を与えないことが最少限必要なことを教え、育成に務めなければなりません。

(伊藤) 地域の中で実践しています、子供達には声を掛けてあいさつをすることです。共稼ぎ世帯のカギっ子は増加してます、遊びの場が限定され寂しい思いをしないよう愛情を示して下さい。毎年近所の子供達を工場と農場見学に引率してますが大きくなって覚えていてくれます。街で子供に接したら声をかけ会話をして下さい、コミュニケーションが一番大事です。

(松崎) 青少年奉仕活動の範囲は広いですが、私は些細ですけど剣道を通して礼儀を教えています。子供達の将来が楽しみです。

(清水) 新入社員の中に、名前を呼ばれても直ぐには返事の出来ない若者がいます。基礎的な教育がなされてません。前回の例会で、企業が教育をしてくれるとの発言には失望しました。教育をしなくては使えない人間はプロ集団の企業としては迷惑なのですが、基礎的な事をうまく教えるには、先ず先生から教育し直す必要があると思います。

(上田) 学校の先生方が責任を転嫁している感があります。追求の場でない野外的アプローチとして先生方の懇談の場を設けたらどうか。

(長野) 奉仕問題に移りますが、派遣学生の親に

意外と我々の活動について無知、無関心な面が見受けられますが、地区委員の北砂さん何か。

(北砂) 出発するまでに親も含めて10回位オリエンテーションを開き正しい認識を与えている筈ですが、——259地区の青少年交換制度について詳細な説明あり(略) 私見ですが選考に際して望ましいのは、地区でなくクラブがイニテアティブを取る事です。

(上田) 派遣年度が重複するので難しいが、申し送り等で具体的な方法を考える必要があります。

(土屋) 分区の会長幹事会で、交換プロジェクトを引き受けるクラブの負担が大きいため、非受け入れクラブは会員年4,000円の援助との提案がされました。当クラブとしては先の理事役員会で、未だ不明瞭な点があるので保留となりましたが、いずれはっきりした意思表示が必要です。

(北砂) 地区予算額は750万円です。受け入れ学生22名に各自30万、残り90万円は語学研修、文書代等で消えます。クラブ間の関係ですので、分区の中で互いに協調すれば良いと思います。

(藤田) 青少年問題での長時間討議望ましい事です。子が親離れをして行く過程での親の悩みは共通しており、先生方にもしっかり教育して戴くのをお願い次第です。我クラブも10年目を契機に、交換学生・ライラ・インターアクト・ローターアクト等の奉仕活動にも具体的に検討する時期が到来してきます。

